



最優秀賞

川西和彦さん(佐用町)
「天空の城跡」

「最優秀賞に選ばれて嬉しいです。今回私が撮った山からのポジションは、誰にも真似の出来ないものとの自信がありました。朝霧が出る度に6、7回上がりました。深い山の中を、道なき道を進み、何回転んだか分かりません。」



第2回ひらふく フォトコンテスト 受賞作品

優秀賞

明野敏行さん(加古川市)
「桜に包まれる六地藏」

「二昨年の12月のライトアップの日に、初めて加古川から参りました。土蔵群にライトが当たってとても綺麗でした。山桜も綺麗だということ、昨年の春にも参りました。その際に六地藏の桜が良かったので撮りました。」



優秀賞

上田康恵さん(鳥取市)
「晩秋の平福」

「写真サークルの撮影会に参加した時の作品です。平福の街並みと川面に映る雲がとても綺麗だったので、その瞬間を撮りました。以前から平福には良く来ています。来年はライトアップの時期に来たいと思っています。」



特別賞

横山志津子さん(佐用町)
「川端風景(石垣)」

「昨年の秋ごろに平福の説明会に参加しました。その際に古い貴重な石垣が残っていることを教えてもらい、その石垣を絶対に撮りたいと思いました。石垣の良さを表現していて、そして迫力のある作品を撮るのはとても苦労しました。」

特別賞

岡本敏和さん(佐用町)
「霧に浮かぶ利神城跡」

「昨年のフォトコンテストでは落選したので、今年は絶対に良い作品を撮ろうと意気込んでいました。この作品は、仕事に行く前の早朝に撮影しました。2年前から50回くらい撮影ポイントに通い、そのお陰で撮影することができました。」



続報 平福まちづくり

ワークショップ

佐用町では、利神城跡の国史跡指定を契機として、町内の歴史・文化遺産を磨き、町の「誇り」を取り戻し、未来に夢をつなぐ取り組み「佐用の歴史と文化を磨く未来伝承プロジェクト」を策定し、その中で、歴史的資源の多い平福を重点モデル地区に位置付けました。

これから平福の魅力をさらに高めるには、宿場町平福の歴史的景観を保存・継承していくことがこれまで以上に重要となってきました。このような経緯から、平福地区全体のまちづくりについてのセミナーおよびワークショップを町と平福地域づくり協議会の共催により実施するに至りました。

前号の「センターだより」34号(平成30年11月5日発行)で「歴史的建築物を活用したまちづくりセミナー(平成30年6月24日)および第1回「平福まちづくりワークショップ(平成30年8月21日)」の実施を掲載し、その後2回のワークショップが行われました。

農村地域の再生、歴史的建築物の活用など各地のまちづくりアドバイザーとして活躍されている一般社団法人ノオト代表



理事 金野幸雄氏の指導を引き

続き受けながら、空き家、古民家の保存・利活用について役場職員をはじめ地域内外の参加メンバーで活発な議論が行われました。その中で出された多くの多様な意見は、今後のまちづくりに活かしていくことでワークショップを終えました。

今後は、これらの意見を参考に、まずは町の所有となった平福の景観形成上重要な建築物である旧木村邸(下町)の保存・利活用に向け、地域まちづくり会社設立の可否検討、利活用内容と利活用者の決定、保存改修工事内容など、より具体的な検討を進めていく予定となります。



新春歩こう会

+ 防災講習会

平成31年1月6日、今回で平成最後となる新春歩こう会と防災講習会が行われました。地区内外を合わせ130人もの方が、平福の自然と街並みの中を、それぞれのペースでおしゃべりを楽しみながら歩きました。「毎年、参加しています」「歩こう会に出る事が、恒例の初歩きになっています」等の言葉もいただきました。

法や、毛布を使った担架作りを体験しました。そして、最後は待ちに待った炊き出しをいただき、講習時の真剣な顔つきから一転、温かい豚汁にみんさんの顔は和やかに緩んでいました。年に1度の行事ですが、今後も継続し、平福のみんさんの健やかで明るい1年のスタートとなる事をお祈りしたいと思います。

しめ縄づくり講習会

講習会

「ドン、ドン、ドン。ドン、ドン、ドン」と、餅わらをリズムよく叩く音。「なあ、なあ。これ、どっちにねじるんやっただろ?」「ここ、ちよっと、持つといてくれへんかあ?」「うー」こんな声があちらこちらで聞こえてくる。平成最後の年の瀬、12月16日(日)。年末の恒例行事「しめ縄づくり講習会」が平福体育館で行われました。

毎年参加される人も多く、つくり慣れていない人にアドバイスされる姿があちらこちらで見られました。また、三世代で参加される家族もあり、温かく優しい雰囲気につつまれた中、新年を迎える、素晴らしいしめ縄が完成しました。



役員研修会

平成30年11月11日、平福地域づくり協議会の役員研修会で、洲本城跡と洲本レトロこみちに行ってきました。

洲本城跡では、ボランティアガイドさんに説明をしていただき、石垣の石の特徴や材質、阪神・淡路大震災でも崩壊しなかった構造、歴史上の人物などを教えていただきました。洲本城跡も国の指定を受けているために、石垣修復中の箇所が何箇所もあり、利神城跡の保存の参考になる良い研修ができました。

また、洲本レトロこみちの散策では、市や地域住民の取り組み、空き家を購入しカフェ等をされている移住者が多いとのこと、平福地域の今後の活性化の参考になる散策でした。

